



鉱物が好物な人のための 埼玉鉱物同好会 会報誌

SAITAMA MINERAL CLUB REPORT MAGAZINE

2016年度 第1回採集会レポート



子供も大人も真剣な眼差しです!

埼玉県民たるもの、暑さには耐久性があるものだと思っていました。しかし、群馬も負けちゃいなかった。あつい!いや、何が熱いって…これから採集に向かう車中、まあオコサマ達のテンションもMAXだし、旦那さまも採る気まんまん。(そっち?)

今回、初めての参加となりました採集会。もう、指折り数えて待ち望んだ当日…おそらく一番乗りで待ち合わせ場所の桐生駅ロータリーに着き、そわそわ。その後、埼玉鉱物同好会のみなさんと合流いざ、ポイントへ!が、これがなかなかの登りコース。夏休みのだらけた身体には、そりゃあこたえました〜。あんなに楽しみにしていたお子も旦那も、最初はキツイの連発。その後、無口。最後には涙声で、もう無理〜←(笑) しばし登った後、第一ポイントに到着すると、ベソかいてた長女が、俄然やる気に!カーン!カーン!と、響き渡るカチ割き音。いやいや、そんな頑張りすぎちゃ…まだ先があるよ…

少し休めたからか、綺麗なバラ輝石を目の当たりにしたからか、次のポイントへの険しさを増す道中も頑張って登りきりました!

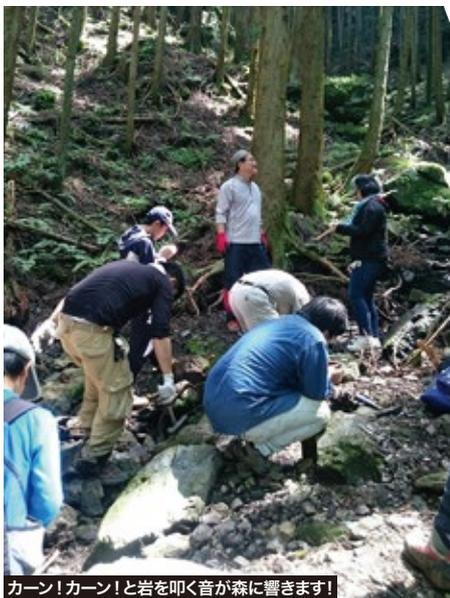
会長に言われたとおり、第二ポイントのほうが、もっと質のいいピンク色が…!各自、お昼をとったり採集に没頭したりと、みなさん思い思いに過ごす、マイナスイオンのど真ん中でした♪

さて。行きはヨイヨイ…ではなかったのですが、帰りもそれはそれは険しい下り坂が待ち構えていました。しかも荷が重くて大変!欲張るんじゃないかって!なんか無事に降りきり、最後にはみなさん戦利品を持ち寄り、鈴木石や長島石が入っていないか、チェック。いきましたー!ピンクに緑が入った、鈴木さんが長島さんか?ともかくにも、初・採集は実りある結果でした。次回までには、もっと体力つけよう!

大山幸恵



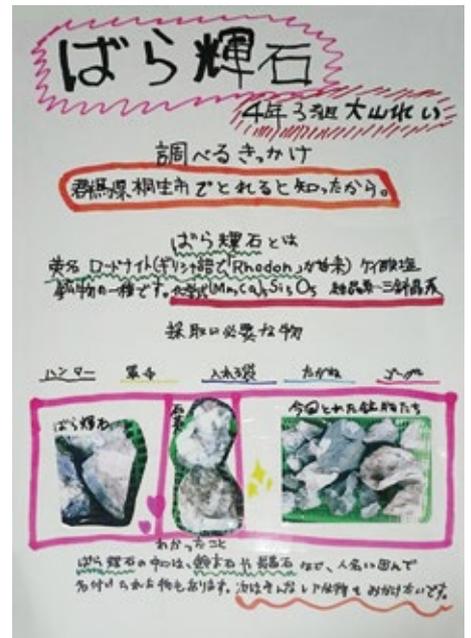
今回の成果です!



カーン!カーン!と岩を叩く音が森に響きます!



採集会に一番必要なのは体力です!

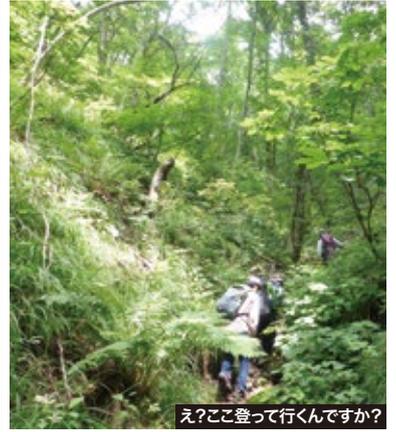


娘の夏休みの自由研究にもなりました!

2016年度 第2回採集会のお知らせ



綺麗な水晶がありました



え?ここ登って行くんですか?



足元ぐちゃくちゃ!下りは滑って転んで続出!



苦勞の先に突如現れる目的地!



出発です!最初はなだらかな林道



巻のアスレチックでは体験できない障害物の数々

お待たせしました。第2回の採集会は蛍鉦山になりました。現地管理人との交渉の末、条件付きでの募集となります。年齢制限・参加制限・必要装備が決められておりますので、かなり細かい募集内容となっておりますので、次ページを熟読の上お申込ください。また、下見の際に登山道や産地ズリに多くのゴミが見受けられました。今回は、登山道の清掃を兼ねての採集会とする事にいたしました。目についたゴミは拾ってお持ち帰りください。埼玉鉦物同好会は自然環境にも配慮した同好会でありますので、参加の際はご協力の程よろしくお願いたします。写真は下見の際に撮影しましたのでご参考までに。



下山は足元に十分気を付けましょう

2016年度 第2回採集会についての詳細

開催日：10月16日(日)

採集場所：福島県南会津町(旧館岩村)蛭鉦山・大沢

目的と目標：蛭鉦山大沢の産出鉱物の調査・採集と、登山道の整備清掃

参加資格：埼玉鉱物同好会に加入する中学生以上の会員(小学生は保護者同伴でも不可)

沢登りの為、足元が水や苔等で滑りやすく歩きにくいです。**体力に自信のない方はご遠慮ください。**

募集人数：20人(申し込み時に蛭鉦山入山経験の有無をご連絡ください)

応募者多数の場合は、まだ採集会参加(入山)した事のない方を優先させていただきます。

募集期間：9月15日(木)10:00~先着順で受付。

定員に達し次第締め切らせていただきます。

申込方法：参加者氏名・生年月日・緊急連絡先・蛭鉦山へ入山した事の有無・当日の集合場所までの移動手段を、メールか電話にて事務局までお申し込みください。件名を「採集会申し込み」とご記入ください。

saikoukai@mineralshow.net 048-541-0123 (株)エディオック内・採集会受付

お車で参加の方へ：集合場所より参加者の方のお車に分乗して現地まで参ります。

お車に何人乗車できるかもお書き添えください。

公共交通機関をご使用の方へ：下記宇都宮線をご利用ください。予めご連絡いただければお迎えに参ります。

上野5:40発 JR宇都宮線~宇都宮乗り換え黒磯行き~那須高原駅8:22着

参加費用：保険料500円+入山料2000円(釣銭のない様に名前を書いた封筒に入れて当日受付にお渡しください)

集合場所：東北自動車道西那須野・塩原IC下車・アグリパル湯の花塩原駐車場

集合時間：9:00

出発時間：9:30

移動時間：集合場所より 片道約1時間30分

登山時間：林道約20分~30分・沢登り約20~30分

必要装備：ヘルメット・帽子・リュック・ゴムや皮製滑り止め付手袋・熊鈴・着替え一式、悪路用防水ハイカット登山靴(運動靴・トレッキングシューズ・長靴でも可)

持ち物：お昼ご飯(途中購入不可)・飲料水・上記装備・タオル・ゴミ袋・採集したものを入れる袋・新聞紙
行動食(チョコレート、飴等)・救急用具・雨合羽(傘不可)・ハンマー・たがね・ゴーグル・スコップ等

雨天の場合：現地到着後、天候により入山ができない場合もある事をご了承ください。その際の入山料はお返しします。

絶対禁止事項：坑道へは、いかなる理由があろうとも絶対に立ち入らない事。

皆様へお願い：参加者の方は当会の産地保存の理念に基づき、ご自身のホームページやSNS等への投稿はご遠慮ください。

装備品・持ち物についての詳細

◆ヘルメットについて

産地は大変落石しやすくなっています。下山時に転倒した場合、頭の保護にもなりますのでヘルメットを必ずお持ちください。

◆登山靴について

下見の際は、晴天続きで沢が乾いていましたが通常は水が流れているそうです。また、登山時には滑ることがなかったのですが、下山時は大変滑りやすく何度も転倒する場面がありました。運動靴やトレッキングシューズのようなものではなく、悪路に強い靴底パターンの防水ハイカットの登山靴をお勧めします。また防水靴でない場合は長靴の併用もお勧めします。

◆手袋について

蛭鉦山の水晶は大変細かく、通常の軍手では手に刺さります。また、沢登りの際にも滑り止めの付いたゴムや革製の手袋が大変役に立ちます。

◆熊鈴について

10月は熊の活動が活発です。キノコ狩りの方も入山していますので、自分の位置を報せる為にも熊鈴を個々にご用意ください。

◆お昼ご飯について

大きなコンビニが近隣には確認できませんでした。集合前に必ずご用意の上ご参加ください。

◆着替えについて

管理者店内に於いて着替えることが可能です。沢の水量によっては、かなり汚れます。帰りの着替え一式をお持ちください。

最後に・・・

この蛭鉦山は村の観光資源のひとつであり、入山時に事故や怪我等が発生した場合、今後入山禁止となり、村の損失となることが予想されるそうです。そうした事のない様、細心の注意を払っての募集となります事を予めご理解ください。通常、団体での入山は許可していないようなのですが、今回は数回に渡る交渉の末、特別な許可をして頂くことに成功いたしました。その為、管理人様から参加資格や装備についての指導がありましたので必ず厳守の上ご参加ください。

ミネラルショーに行ってみよう! その9

鉱物にふれる旅のススメ



家族連れの方が多いミネラルショーです

去る9月2日から4日まで開催された「秋葉原ミネラルマルシェ」は大盛況のうちに閉会しました。次号にてその様子をレポートしますのでお楽しみにしてください。

と、ということで今回は夏休み中に開催された「長野ミネラルマルシェ【地球が創った宝物展】」のレポートをご紹介します。

去る8月18日～23日までの期間、JR 長野駅前のながの東急に於いて「長野ミネラルマルシェ【地球が創った宝物展】」が開催されました。すでに5回目となるこの展示即売会は原石・標本・化石・置物・アクセサリー等が並び、見て楽しい! 行って楽しい! ミネラルマルシェです。

会長をはじめ、埼玉鉱物同好会会員の運営するお店も並び、首都圏で開催されるミネラルショーで見かける大手業者さんもいらっしゃるのがうれしい所。また、会長やほかの出店会員ともゆっくり話が出来るのもこの長野ならではです。関東圏からちょっと遊びに行きながら、ミネラルショーも楽しめるといった手ごろさがとても良いと思います。

さて! 今回のこのコーナーは「鉱物にふれるぶらり旅」という提案です。長野県というと、とても範囲が広く有名産地も点在しているのですが、ここはあえて採集に行くのではなくミネラルショーに行ってみましょう!

開催地の長野市は新幹線・高速道路と利便性もよく、歴史建造物をはじめ、多種多様な見どころのある観光地でもあります。実は同イベントの夏開催はこれで3回目。私は1回目に塩尻の博物館、2回目に小布施、3回目の今回は戸隠神社をセットにして小旅行を楽しんでまいりました。3回とも日帰り旅行でしたが同行した家族・友人とともにとても充実した旅が出来ました。

このイベントは夏と冬の年に2回開催。どちらも長期休み中の開催となりますので、旅行を楽しみながら鉱物にふれることができます。次回のながの東急「長野ミネラルマルシェ【地球が創った宝物展】」は1月開催です。温泉に入りながら、スキーを楽しみながら、善光寺に初詣に行きながら、長野に遊びに行くのもよいかもかもしれませんね。もしもこの記事をきっかけに「行ってきました!」という方が

いたら是非ともお声を聞かせてください!お待ちしております!



会長のお店のテーブル上はお宝がどっさり!皆さん足を止めていました



長野善光寺



信州蕎麦

2016年度 第2回定例会のお知らせ

開始時間と会場が違います
ご注意ください

日 時：2016年10月2日(日)

13:00～13:20 提供鉱物受付・展示準備
13:30～13:50 受付・提供鉱物見学会
14:00～16:00 定例会

今回はトイレ休憩がございません。ご自由にどうぞ。

場 所：クリアこうのす(鴻巣市文化センター) 大会議室 A
JR 鴻巣駅から徒歩約20分・バス：免許センター行
免許センター下車、目の前 無料駐車場完備施設内に和食レストランがあります

参加申込：9月27日(火)までに事務局までメールか電話でお申し込みください。

当日座席設置等の都合上、必ずご連絡ください

参加者全氏名と合計人数、代表者緊急連絡先(当日連絡が取れる携帯電話番号)を必ず明記の上、事務局にメール等にてご連絡ください。件名を「定例会申し込み」とご記入ください。
saikoukai@mineralshow.net

内 容：●第2回鉱物クイズ大会 ●前回採集会報告と次回採集会詳細案内 ●提供鉱物配布会

持 ち 物：筆記用具(採点用赤ペン必要)・鉱物専門図書何冊でも可

●無料配布鉱物へのご協力のお願い

大変ご好評いただいております、無料配布会には毎回皆様の温かいご協力をいただきまして誠にありがとうございます。今回も実施したいと思っておりますので、お手数ではございますが下記注意事項を一読の上ご協力のほどお願い申し上げます。

- 1・国産、外産は問いません。
- 2・必ずロケーションカードを添付してください。
- 3・当日は13:00～13:20に受付いたします。

クイズ大会について

去年好評をいただいたクイズ大会を今年も実施します!! 持ち物に記載しましたが、お手持ちの鉱物専門図書を持ち込んで調べながらクイズに答えましょう!スマートフォン等でのインターネットの閲覧は不可です。例題を解いて、当日に備えましょう!! 優秀な成績上位者にはもちろん・・・お楽しみに!

例題1 水晶・螢石・鉄ばん柘榴石・灰ばん柘榴石・黄鉄鉱・黄銅鉱・孔雀石・輝安鉱・バラ輝石・電気石・燐葉石、以上を英名にしましょう。

例題2 つぎの鉱物の正しい分類を線で見つけてください。

閃亜鉛鉱	緑柱石	螢石	磁鉄鉱	ダイヤモンド
酸化鉱物	硫化鉱物	ハロゲン化	ケイ酸塩	元素鉱物

例題3 以下の鉱物をやわらかい順に並べなさい。

黄玉(トパーズ) 黄鉄鉱 水晶 方鉛鉱 黄銅鉱 滑石

●外国産鉱物買取所臨時開設のお知らせ

定例会当日、エディオック主催による外国産鉱物下取り所を設置いたします。13:00～下取りを開始しますので、お気軽にお持ちください。査定結果は閉会后お知らせいたします。尚、誠に勝手ながら、国産鉱物は受け付けません事を予めご了承ください。

●鴻巣鉱山臨時営業のお知らせ

定例会終了後、鴻巣鉱山の臨時営業をいたします。皆様のご来店をお待ちしております。

編集後記

台風10号の傷跡は北日本に大きく残っているようです。この場をかりましてお見舞い申し上げます。この台風が去った後の東日本は日中は暑いものの、すっかり秋めいてまいりました。今回の会報を制作するに当たり、採集会候補地へ会長・副会長と共にご挨拶と現状視察に出かけたのですがあの時の暑さがうそのようです。今回は採集会・定例会共に案内記載事項が多いので、隅から隅まで目を通していただけたら幸いに思います。
瀧澤淳子

次号予告

今回は11月下旬の発行予定です。当同好会恒例となりました「東京ミネラルショー会員限定特別企画のお知らせ」と、1月に行われます「第3回定例会のお知らせ」を掲載いたします。どうぞお楽しみに!

埼玉鉱物同好会の活動について

本会は鉱物の愛好者で組織し、各地の鉱物の調査研究採集を行い、また鉱物に関する科学的な知識及び自然尊重の精神を培い、併せて会員相互の親睦をはかることを目的とする。本会はボランティア組織のため、お問い合わせなどに直ぐに対応できないことがあります。また、会運営に関するご意見や質問、会報誌に掲載する記事、挿絵、写真、採集情報等がございましたら遠慮なく事務局までお申し出ください。

個人情報の取扱い

会員の個人情報につきましては、本人の書面(Eメールを含む)による了解無しに会事務局で無断で第三者に公開または提供することはいたしません。また、会員の皆様におかれましても、会則に則り、活動を通して知り得た他の会員の個人情報等の取り扱いには十分な配慮をお願いいたします。

編集：瀧澤淳子 福田陽一郎 発行：埼玉鉱物同好会事務局 埼玉県鴻巣市原馬室 639-4 (エディオック内) 048-541-0123